

2019 クラブマンモトクロス第6戦

順位	(ヒト/ヒト)	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	---------	----	----	------	----	-------

■ GP クラス総合 (入賞～総合2位 / フルポイント)

1	1/1	9	井上 佳宥	(山梨オートバファローズ)	H-CRF250R	25/25
2	2/2	74	井上 椋太	(山梨オートバファローズ)	Y-YZ250	22/22

■ SE クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	18	加藤 浩介 (07/21)	富士ライダーズ	Y-YZ250FX	25/25
2	2/2	511	須田 謙蔵	I.R.T.	Y-YZ450F	22/22
3	3/4	111	向井 努	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	20/18
4	7/3	39	雨宮 佳輝 (07/21)	XPkレーシング	K-KX250F	14/20
5	4/6	7	若松 大地	WINレーシング	S-RMZ250	18/15
6	5/7	01	星野 健一	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	16/14
7	6/8	02	畔森 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	15/13
8	/5	54	鈴木 崇久	富士ライダーズ	Y-YZ250	--/16

■ GP150 クラス総合 (入賞～総合1位 / フルポイント)

1	1/1	74	井上 椋太	(山梨オートバファローズ)	Y-YZ85	25/25
2	2/2	9	井上 佳宥	(山梨オートバファローズ)	H-CRF150R	22/22

■ SE150 クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	18	加藤 浩介 (07/21)	富士ライダーズ	H-CRF150R	25/25
2	2/2	2	飯田 益己	隼 ROOST	H-CRF150R	22/22
3	3/4	111	藤田 康高	東京オートクレーゾー	Y-YZ85	20/18
4	5/3	22	安孫子 賢二	エンジェルス関東	H-CRF150R	16/20
5	4/7	64	窪田 忠昭	SGM.RACING	H-CR85	18/14
6	8/5	46	小川 史朗	H-R-C	H-CRF150R	13/16
7	7/8	36	樋上 克之	隼 ROOST	H-CRF150R	14/13
8	6/9	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	15/12
9	9/10	100	山崎 進喜	青梅ファントムC	H-CRF150R	12/11
10	/6	27	山本 久基	オヤジライダーズ	K-KX100	--/15

※ GP/SE/GP-SE150 は第1ヒート・第2ヒートとも25点法でフルポイント計上(全日本は2倍)

< RACE REPORT >

今年の7月は以上に梅雨が長い。特に大会前週は水曜以外はずーっと雨が降り続き、コースはすっかりマディ。コースオーナーも「ここまでひどいコンディションは稀です、ブル入れても無駄かも」と言うほどの荒れたコース。大会前日もポツポツと小雨が降り、前日練習の台数もごく少数でした。

しかし大会当日は晴れ男(女?)の多いMCFAJです。すっかり雨は上がり、決勝スタート時は晴れ間も見えるほどに回復。またコースも午前中はサブバイバルレースの状態でしたが、午後からはグッドコンディションとなり、各クラスで熾烈なトップ争いを見ることができました。

レースの方は、GPクラスでは地元の山梨オートバファローズが兄弟争いを展開!兄である#9 井上 佳宥選手(山梨オートバファローズ)が両ヒートを制して優勝。SEクラスは隣県から静岡のライダーで普段はJNCCなどエンデューロに参戦している#18 加藤 浩介選手(富士ライダーズ)が得意のマディを制して総合優勝。続く2位には遠く群馬から参戦の#511 須田 謙蔵選手(I.R.T.)が入りました。

GP150はフルサイズのリベンジとばかりに弟の#74 井上 椋太選手(山梨オートバファローズ)が両ヒートを抑えて総合優勝してみせました。SE150でも#18 加藤 浩介選手(富士ライダーズ)がEDライダーの本領を發揮して、両ヒートを制して総合優勝。続いてはこちらも静岡のクラブから、#2 飯田 益己選手(隼 ROOST)が両ヒートとも加藤選手に続いて総合2位を獲得。そしてお立ち台のスーパーMC#111 藤田 康高選手(東京オートクレーゾー)総合は3位となり、なんとかお立ち台に上がることができた嬉しさを語ってくれました。

Eフルサイズでは今回も#25 村重 王介選手(Team YAM)がE-F1とE-F2の2クラスを制して優勝し、コンディションを選ばない実力を發揮しました。

そして注目は後半戦からEクラスへ昇格となった#16 吉田 桂子選手(ボンネビル)は、E150では#6 井上 洋選手(東京オートクレーゾー)に続き2位でチェッカー。コースコンディションがよくなった午後のE150-Bではなんと1位に輝き、その実力を發揮してくれた。

またNフルサイズでは#24 斎藤 秀喜選手(まいっちゃんぐレーシ

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

■ E-F1(旧EJ450)クラス (入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	25	村重 王介	Team YAM	S-RMZ250	25
2	85	三木 幸夫	山梨オートバファローズ	H-CRF250R	22
3	01	FERREIRA・M・ORLANDO JOY		Y-YZ125	10
4	19	時田 敏明	タカレーシング	Y-YZ250F	9
5	4	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	8

■ E-F2(旧EJ250)クラス (入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	25	村重 王介	Team YAM	S-RMZ250	25
2	01	FERREIRA・M・ORLANDO JOY		Y-YZ125	22
3	85	三木 幸夫	山梨オートバファローズ	H-CRF250R	10
4	19	時田 敏明	タカレーシング	Y-YZ250F	9
5	4	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	8

■ E150クラス (入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	6	井上 洋	東京オートクレーゾー	H-CRF150R	25
2	16	吉田 桂子	ボンネビル	K-KX100	22
3	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	10
4	34	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	9
5	37	田島 直樹	隼 ROOST	H-CRF150R	8
6	14	山村 利司	The Goodfather	H-CRF150R	7.5



午後のN-F2クラスでは走りやすいコンディションとなってきた



E-F1クラスのトップ争い

ング)が大活躍。N-F1とN-F2の2クラスを優勝してみせた。また今回もプレノービスクラスが充実。事前エントリー7台のうち6台がチェッカーを受け、表彰台まであと一歩の楽しさと悔しさを味わってくれたと思う。

今回は酷暑の8月を避け、9/8にモトビで再会しましょう。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

■ N-F1(旧 N450) クラス (入賞7ポイント~2位 / 以下ハーフポイント)					
1	24	斉藤 秀喜	まいっちゃんぐレーシング	H-CRF250R	25
2	123	佐藤 勝弘	V-major	Y-YZ250F	22
3	4	加藤 泰介	加藤泰介.BRC	H-CRF450R	10
4	6	若松 勇一	WIN レーシング	S-RM125	9
5	17	浅賀 正	土の俱樂部	Y-YZ250F	8

■ N-F2(旧 N250) クラス (入賞7ポイント~3位 / 以下ハーフポイント)					
1	24	斉藤 秀喜	まいっちゃんぐレーシング	H-CRF250R	25
2	17	浅賀 正	土の俱樂部	Y-YZ250F	22
3	74	折居 繁好	山梨オートハッパロス	H-CRF250R	20
4	4	加藤 泰介	加藤泰介.BRC	H-CRF450R	9
5	6	若松 勇一	WIN レーシング	S-RM125	8
6	13	岸部 恭平	I.R.T.	K-KX250F	7.5
7	123	佐藤 勝弘	V-major	Y-YZ250F	7
8	1	渡辺 栄貴 (07/21)	Motocross 1day Lisence	Y-YZ125	6.5
9	35	横内 翔	山梨オートハッパロス	H-CRF250R	6
10	34	境 光志	アライバートレーシング&ハニービー	Y-YZ250F	5.5

■ N150 クラス (入賞7ポイント~3位 / 以下ハーフポイント)					
1	52	山田 昌伸	タカレーシング	K-KX100	25
2	30	山口 裕太郎	静岡スポーティダースクラブ	K-KX100	22
3	714	布施 昭男	エンジェルス関東	H-CRF150R	20
4	7	中村 大輔	隼 ROOST	K-KX100	9
5	28	土谷 育生	隼 ROOST	H-CR85	8
6	33	狩野 祐太	I.R.T.	K-KX85	7.5

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

■ E150-B クラス (旧オープン B / 入賞 2 位)					
1	16	吉田 桂子	ボンネビル	K-KX100	25
2	6	井上 洋	東京オートクルージン	H-CRF150R	22
3	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	10
4	34	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	9
5	37	田島 直樹	隼 ROOST	H-CRF150R	8
6	14	山村 利司	The Goodfather	H-CRF150R	7.5

■ N150-B クラス (旧オープン B / 入賞 3 位)					
1	52	山田 昌伸	タカレーシング	K-KX100	25
2	7	中村 大輔	隼 ROOST	K-KX100	22
3	714	布施 昭男	エンジェルス関東	H-CRF150R	20
4	30	山口 裕太郎	静岡スポーティダースクラブ	K-KX100	9
5	28	土谷 育生	隼 ROOST	H-CR85	8

■ プレノビス (MX 初心者及び N クラス入賞圏外の方 / 入賞 3 位)					
1	N-13	岸部 恭平	I.R.T.	K-KX250F	25
2	N-35	横内 翔	山梨オートハッパロス	H-CRF250R	22
3	N-71	杉山 竜太	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	20
4	N-1	渡辺 栄貴 (07/21)	Motocross 1day Lisence	Y-YZ125	9
5	N-34	境 光志	アライバートレーシング&ハニービー	Y-YZ250F	8
6	N-33	狩野 祐太	I.R.T.	K-KX85	7.5

■ Nフルサイズ-B (旧オープン A / 賞典外)					
1	74	折居 繁好	山梨オートハッパロス	H-CRF250R	--

■ セニア 70 (70 歳以上 / 入賞 1 位)					
1	N-76	斉藤 城太郎	野田ジュエレーシングクラブ	Y-YZ85	25



GP フルサイズを制した #9 井上 佳寿選手 (山梨オートハッパロス)



GP150 を制した #74 井上 椋太選手 (山梨オートハッパロス)



SE と SE150 を制した ED ライダー #18 加藤 浩介選手 (富士ライダーズ)

< 25ポイント制 > ※全日本 MX は通常ポイントの2倍が計上されます
 1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p /
 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p 11位=10p / 12位=9p /
 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p /
 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p
 ※EJ450・250・150、N450・250・150 クラスは 25ポイント制
 入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外 20位まで=ハーフポイント計上
 ※GP・SE・SE150 は入賞者とそれ以外の方も 25 点法で7ポイント計上
 ※優勝者の 75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする
 計算方法はトップの周回数に 0.75 を掛けて小数点以下を切り捨てた数

< 協賛スポンサー 各社様 >
 群馬県婦恋村 / (株)アライヘルメット / (株)アルエス タイチ / (有)アルファスリー /
 (株)イングラム NORTON / (株)ウエストウッド井原商会 / (有)うず潮レーシング
 ウエストポイント / NGK 日本特殊陶業(株) / (有) NUTEC Japan / (株)MHプロダクト /
 (株)協和興材 (Microlon) / (株)クスタニ東京 / (財) JKA オートレース事業所 / (株) SHOEI /
 住友ゴム工業(株) / (株)ダートフリーク / 月刊ダートスポーツ / (株)テクニカルスチール /
 (有)テクニクス / 東京スリーホークス / ナカネデザイン事務所 (Me&Her Racing) /
 (株)ブリヂストン / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベートレーシング &
 ハニービー / Body Maintenance 3110 / PHOTO HUNTER / MY ROAD- II /
 (株)メディカルマネージメントサポート / (株)ワークスワン (順不同)